

平成27年度 第3回「ドコモモジャパン定例会」

日程:2月28日(日) 13:15~16:30

場所:東京文化会館 大会議室 (楽屋口からアクセス)

- ・進み具合によって、上記開催時刻が多少前後する可能性があります。
- ・今回の定例会は会員以外の方も参加できます。

第1部 シンポジウム「ドコモモジャパン選定建築の今」 13:15~15:15

1) ドコモモ対応WGの活動 (穎原澄子氏)

2) 講演 (各15分程度)

- ・選定建築の取り壊しと改築、現状変更について (松隈洋氏)
- ・地方の建築の選定推進にむけて 鹿児島、熊本、宮崎を中心に (鯨坂徹氏)
- ・選定候補の検討用リストの作成について (桐原武志氏・加藤雅久氏)

(いずれも仮題)

3) 会員からのコメント紹介

4) フリーディスカッション

5) 総括

第2部 学生研究発表会

15:30~16:30

【ミニマム・フィッシュ】(各4分)

1) 河合恵実 (千葉大学大学院)

「八重洲ダイビル ミニマム・フィッシュ作成について」

2) 菅直行 (千葉大学大学院)

「佐倉市庁舎 ミニマム・フィッシュ作成について」

【論文】(各6分・*印のみ9分)

1) 陶山 直人 (東京理科大学大学院)

「嵐山カントリークラブにおける保存改修手法に関する分析」

2) 渡邊 舞 (工学院大学大学院)

「解体材料と復原材料からみた「様式保存」について
旧帝国ホテルの解体から移築に関する研究(その2)」

3) Waeovichian Abhichartvorapan (東海大学) 英語発表 (通訳なし)

「Thailand's postwar architectural perception 1947-1982:

using architectural journals approach」

4) 柴崎 慎大 (東海大学大学院)

「台湾東海大学の建設経緯からみる建築家 陳其寬の国内外からの影響」

5) 笹内 紘沙 (東海大学4年生)

「1910年日英博覧会における日本関連の建築展示について」

6) 浅見 雄太 (千葉大学大学院)*

「日本における建築家と美術家の協働 -1920年代を中心に-」